

## :: まちを見守る空間 ::

### ① 平屋で軽やかな建築 ▼



まちの人が集まったり、働く保育士さんたちの姿が見える場所

保護者が先生たちとコミュニケーションを日常的にとれる場所  
(送り迎えだけでなく、まちのアトリエで過ごすことで保護者の居場所ともなる)

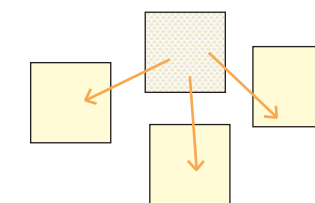
②草屋根の上まで登れる  
園庭で遊ぶこどもたちを見守る場所となる

③ガラスのアーチが  
駐車場からはなれへのアプローチとなる

④まちの拠点と園をつなぐデッキ  
日差しが強いときは布をはってこかげの休息スペースとして利用  
▼

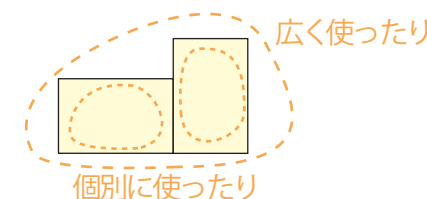


## :: 園の中心となる空間 ::



①拡張性のあるプランニング  
(遊戯室を中心として、保育室がそれを取り囲む)

②柔軟性のある保育室  
(用途に応じて様々な使い方ができる)



③廊下は歩くだけでなく、遊んだり活動できる場所



④空間をでこぼこさせて  
光を取り込む



⑦保育室のデッキ、はなれ横のひさしが共有の園庭を囲む



⑤ ひさしの下の手洗い場や靴箱ベンチを置いて休憩したり、お話したり



⑤こどもの視線で開放的な遊戯室

⑥ちょっとした遊び心をもつ